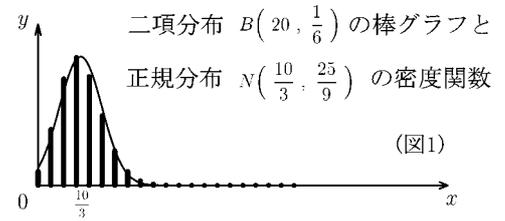
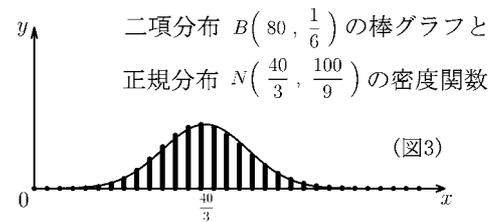


< 二項分布の正規近似 >

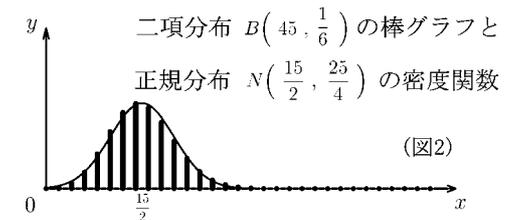
例 1 サイコロを 20 回投げて 1 の目の出た回数を X とする。 X の分布は二項分布 $B\left(20, \frac{1}{6}\right)$ より平均 $m = 20 \times \frac{1}{6} = \frac{10}{3}$, 分散 $v = 20 \times \frac{1}{6} \times \frac{5}{6} = \frac{25}{9}$ である。図 1 は X の確率分布を棒グラフにしたものと、平均 $\frac{10}{3}$ 分散 $\frac{25}{9}$ の正規分布 $N\left(\frac{10}{3}, \frac{25}{9}\right)$ の密度関数を重ねて描いたもの。



例 2 サイコロを 45 回投げて 1 の目の出た回数を X とする。 X の分布は二項分布 $B\left(45, \frac{1}{6}\right)$ より平均 $m = 45 \times \frac{1}{6} = \frac{15}{2}$, 分散 $v = 45 \times \frac{1}{6} \times \frac{5}{6} = \frac{25}{4}$ である。図 2 は X の確率分布を棒グラフにしたものと、平均 $\frac{15}{2}$ 分散 $\frac{25}{4}$ の正規分布 $N\left(\frac{15}{2}, \frac{25}{4}\right)$ の密度関数を重ねて描いたもの。



例 3 サイコロを 80 回投げて 1 の目の出た回数を X とする。 X の分布は二項分布 $B\left(80, \frac{1}{6}\right)$ より平均 $m = 80 \times \frac{1}{6} = \frac{40}{3}$, 分散 $v = 80 \times \frac{1}{6} \times \frac{5}{6} = \frac{100}{9}$ である。図 3 は X の確率分布を棒グラフにしたものと、平均 $\frac{40}{3}$ 分散 $\frac{100}{9}$ の正規分布 $N\left(\frac{40}{3}, \frac{100}{9}\right)$ の密度関数を重ねて描いたもの。



例 4 サイコロを n 回投げて 1 の目の出た回数を X とする。 X の分布は二項分布 $B\left(n, \frac{1}{6}\right)$ より平均 $m = n \times \frac{1}{6} = \frac{n}{6}$, 分散 $v = n \times \frac{1}{6} \times \frac{5}{6} = \frac{5n}{36}$, 標準偏差 $\sigma = \sqrt{v} = \sqrt{\frac{5n}{36}}$ である。 n が大きくなると X の分布は平均 $\frac{n}{6}$ 分散 $\frac{5n}{36}$ の正規分布 $N\left(\frac{n}{6}, \frac{5n}{36}\right)$ に近づく。すなわち正規分布で近似できる。 $a < b$ に対し十分大きな n に対して以下のように近似できる。

$$P(a \leq X \leq b) \doteq \int_a^b \frac{1}{\sqrt{2\pi v}} e^{-\frac{(x-m)^2}{2v}} dx = \int_{a^*}^{b^*} \frac{1}{\sqrt{2\pi}} e^{-\frac{x^2}{2}} dx$$

ただし

$$a^* = \frac{a - m}{\sigma} = \frac{a - \frac{n}{6}}{\sqrt{\frac{5n}{36}}}, \quad b^* = \frac{b - m}{\sigma} = \frac{b - \frac{n}{6}}{\sqrt{\frac{5n}{36}}}$$

一般に確率変数 X が二項分布 $B(n, p)$ に従うとき、 n が十分大きければ、 X の分布は平均 np , 分散 $np(1-p)$ の正規分布 $N(np, np(1-p))$ で近似できる。

$$P(a \leq X \leq b) \doteq \int_a^b \frac{1}{\sqrt{2\pi np(1-p)}} e^{-\frac{(x-np)^2}{2np(1-p)}} dx = \int_{a^*}^{b^*} \frac{1}{\sqrt{2\pi}} e^{-\frac{x^2}{2}} dx \quad \left(a^* = \frac{a - np}{\sqrt{np(1-p)}}, \quad b^* = \frac{b - np}{\sqrt{np(1-p)}} \right)$$

(注) より正確な近似を求めるときは、次の近似式を使う。

$$P(a \leq X \leq b) \doteq \int_{(a-0.5)^*}^{(b+0.5)^*} \frac{1}{\sqrt{2\pi}} e^{-\frac{x^2}{2}} dx \quad \left((a-0.5)^* = \frac{a-0.5-np}{\sqrt{np(1-p)}}, \quad (b+0.5)^* = \frac{b+0.5-np}{\sqrt{np(1-p)}} \right)$$

問 例 3 の場合に $P(10 \leq X \leq 20)$ の値を (注) の近似式を用いて近似せよ。